

地域おこし協力隊

いしい ともあき (土浦市出身)
石井 智晃 さん



郷土史・郷土文化を 令和の時代に合ったカタチで残す

【問】 地方創生課 (本庁4階)
☎22-0500

はじめまして、11月から新たに地域おこし協力隊の仲間になりました石井智晃です。地域おこし協力隊への志望動機や今後の目標などについてお伝えします。

志望したきっかけ

大学進学を機に茨城県を離れたましたが、郷土史や郷土文化に関心があり、全国さまざまな風土・風景・文化を見て回りました。その中で、筑波山を中心とする文化圏の良さに改めて気づき、筑波山周辺の地域で郷土史や郷土文化に触れながら仕事ができたいと考えたことがきっかけです。

筑西市を選んだ理由

筑西市には、良い意味で特異な印象を持っています。国指定文化財の「内外大神宮」を始めとし、興味深い郷土資源(神社・仏閣・史跡など)が数多くあり、こ

フィールドワーク調査道具



VR 大型カメラ
奥行き感がある3D映像の撮影ができる。お祭りや花火大会などに使用。



VR 小型カメラ
軽く持ち運びやすい。必要な時にすぐに取り出せる便利品。

※ VRとは、専用のゴーグルを着用することで、実際にその空間にいるような感覚を得られる技術をいいます。



ちくせい若者まちづくり会議メンバーと石井隊員 (前列左)



Twitter ホームページ
石井隊員について



協力隊の
Facebook

れらの歴史や文化は調べれば調べるほど興味を掻き立てられました。

隊員としての活動

市内に残る郷土資源を一つ一つフィールドワークで調査し、その情報や映像をインターネットやSNSなどで発信していきます。

また、学生が主体となって活動する「ちくせい若者まちづくり会議」のサポートも行っていきます。私がこれまで培った経験や知識を十分に活用し、彼らの活動に寄り添いながら、若者が活躍し続けることができる地域づくりができればと思っています。

筑西市には、まだ開発されていないがゆえに昔から残っている魅力がたくさんあります。神社、仏閣などをはじめ、各種催し物などの郷土文化も記録し、映像として残していきたいです。